

令和4年3月

令和3年度第3回恵庭市児童福祉専門部会

書面表決結果

令和4年3月7日付で書面により表決を実施しました令和3年度第3回恵庭市児童福祉専門部会の結果につきまして、下記のとおり報告致します。

報告

- (1) 令和4年度 黄金地区子ども居場所事業について
- (2) 子どもの生活・学習支援事業の拡大について

議事

- (1) 令和4年度 教育・保育に係る確保方策について
承認 11名（認否を明示しない3名を含む） 否認 0名
上記結果により、承認されたことを認めます。

報告（2）へのご質問・ご意見

- ・「子どもの生活・学習支援事業」の周知は、HP 以外ではどの様に行っていますか。
児童扶養手当（ひとり親に向けた手当）の受給者に対して毎年8月に実施している現況届の案内時にパンフレットを送付しています。市内の各小中学校ならびに不登校児童等が利用する適応指導教室「ふれあいルーム」にポスターを掲示しています。
- ・不登校のお子様への支援はどのように実施していくのかを確認したいです。
これまで不登校のお子様にも本事業を利用いただいていた実績があります。今後とも市と事業所で連携を図りながら、地域の子ども居場所として利用を希望する方は受け入れていきたいと考えています。

議事（1）へのご質問・ご意見

- ・年齢別人口の推移と今後の次年度統計などがわかると対策の意味が把握しやすいと思います。
- ・待機児童数が多い3号認定の保育提供率が令和4年度は前年度比 35 人増となり、目標値の 39.5%を超え、40.7%の実績値となったことは評価できると思います。しかし、現実には未だ待機児童が多くあることは変わらないことから、今後とも待機児童解消へ向けての更なるご努力と待機されている市民の皆様への何らかの手当

て方策等について、検討されますよう望みます。

- 実際には1歳になり産休明けのときに預ける場所がない。仕事復帰出来ず、仕事を辞めるしかなかった。預ける場所がないから3歳になってから仕事探しますとの声も多いです。保育園での保育士確保も難しくとても苦悩しています。